

ずし市議会だより

2017年◆12月1日

139号



披露山公園から相模湾を望む



主な項目

第3回定例会（9月5日～10月2日）

- 議案の審議結果 2ページ
- 平成28年度一般会計・4特別会計決算の審議結果 6…7ページ
- 一般質問（14人登壇） 8…14ページ
- 今定例会で可決した意見書・決議 15ページ

第3回定例会（9月5日～10月2日）

一般会計補正予算など15議案を可決 議員発議による意見書案など3件の可決も

今定例会の概要

平成29年市議会第3回定例会は、9月5日から10月2日までの28日間の会期で開会しました。この定例会では、工事請負契約の締結（市営桜山住宅建築工事）、文化プラザホールの指定管理者の指定のほか、財政調整基金積立金、国民年金事務費の増額などを内容とする平成29年度一般会計補正予算（第2号）、同補正予算（第3号）、平成28年度一般会計及び4特別会計の決算の認定、教育委員会委員の任命など市長提出の15議案のほか、陳情12件の審議が行われ、審議の結果、議案15件を原案どおり承認・可決・同意し、陳情は9件を了承、3件を不承としました。また、9月28日、29日、10月2日の3日間、市政一般について14人の議員が一般質問を行いました。この他に、議員発議による意見書案1件、決議案2件を可決し、閉会しました。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…承認（全員賛成）

平成28年9月23日に小坪5丁目地内において発生した市有地の崖崩れに伴い、崩落した土石により住宅に損害を与えたもので、損害賠償額57万8880円で賠償の相手方と示談が成立し、専決処分を行ったため、議会の承認を求めるものです。

▼工事請負契約の締結について…原案可決（全員賛成）

市営桜山住宅建築工事について、株式会社渡辺組と契約金額4億4377万2000

円で契約を締結するものです。

▼文化プラザホールの指定管理者の指定について…原案可決（全員賛成）

文化プラザホールについて、指定管理者を指定するに当たり、提案するものです。

▼国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について…原案可決（全員賛成）

国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律の公布に伴い、保育所条例、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の整理の必要

があるため提案するものです。

▼平成29年度一般会計補正予算（第2号）…原案可決（賛成多数）

今回の補正は、財政調整基金への積立金として基金積立金48万1000円、国民年金法に基づく届書の電子媒体化及び様式統一化の実施に係る経費として国民年金事務費102万6000円を増額し、歳出の合計は150万7000円の増額となり、これに見合う歳入は、地方交付税、国庫支出金を増額し、繰越金を減額して措置するもので、これにより予算現額は194億7462万5000円となります。

▼平成29年度一般会計補正予算（第3号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の実施に係る経費として、選挙執行経費2191万3000円を計上し選挙費を増額するもので、これに見合う歳入は県支出金を増額して措置するものです。これにより予算現額は194億9653万8000円となります。

人事案件

▼教育委員会委員の任命について…同意可決（全員賛成）

氏名 星山 麻木氏〔新任〕任期 4年

▼公平委員会委員の選任について…同意可決（全員賛成）

氏名 手島 万里氏〔新任〕任期 4年

▼情報公開審査委員の委嘱について…同意可決（全員賛成）

氏名 小沢 弘子氏〔再任〕任期 3年

▼個人情報保護委員の委嘱について…同意可決（全員賛成）

氏名 小沢 弘子氏〔再任〕任期 3年

報告事項

▼株式会社パブリックサービスの経営状況の報告について

株式会社パブリックサービスの第26期事業年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)事業報告及び第27期事業年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)事業計画について、報告されたものです。

▼専決処分の報告について

(工事請負契約の変更)

平成28年9月28日、議案第44号をもって工事請負契約の締結について議決を得た後、平成29年第2回定例会報告第8号により、契約変更について報告された第3系列水処理設備改築工事について、設計変更の必要が生じたため、契約金額を378万8640円増額し、工事請負金額を8億7047万3520円とする契約金額に変更する専決処分を行ったものです。

▼継続費精算報告について

平成28年度一般会計予算において、(仮称)療育・教育の総合センター整備事業に係る

継続費の継続年度が終了したため精算報告されたものです。

▼健全化判断比率について

平成28年度決算に基づく健全化判断比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員の意見を付して報告されたものです。監査委員の審査結果は、健全化を判断する4指標のうち、一般会計を対象とした実質赤字比率及び全会計を対象とした連結実質赤字比率については、いずれも黒字となっており、また、実質公債費比率は5.1%と早期健全化基準の25.0%を下回っているほか、将来負担比率については67.4%と早期健全化基準の350.0%を下回っているというものです。

▼資金不足比率について

平成28年度決算に基づく資金不足比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、公営企業(下水道事業特別会計)の資金不足比率について、監査委員の意見を付して報告されたもので、平成28年度決算における下水道事業特別会計は、資金不足は生じていませんでした。

市議会第3回定例会日程概要

- 8月31日 議会運営委員会(議事日程等協議)
- 9月 5日 本会議(第1日) 会期を10月2日までの28日間と決定、議席の一部変更、一部議案の採決、議案等委員会付託
全員協議会(議会運営委員会決定事項報告、市長報告)
議会運営委員会(陳情の審査・採決)
- 6日 本会議(第2日) 議案の訂正
議会運営委員会(追加案件協議)
教育民生常任委員会(議案・陳情の審査・採決)
- 7日 総務常任委員会(議案・陳情の審査・採決)
- 8日 本会議(第3日) 決算特別委員会設置、同委員選任、同委員会に決算議案付託
決算特別委員会(正副委員長の互選等)
- 11日 決算特別委員会(所管別審査)
- 12日 決算特別委員会(所管別・全般審査)
- 13日 決算特別委員会(全般審査)
- 15日 決算特別委員会(総括結論)
- 19日 基地対策特別委員会(調査)
- 20日 総合的病院に関する特別委員会(調査)
- 21日 市立小学校卒業式動画販売に関する調査特別委員会(調査)
- 27日 議会運営委員会(追加案件等協議)
- 28日 本会議(第4日) 議案の委員長報告・採決、陳情審査の結果報告、一般質問
- 29日 本会議(第5日) 一般質問
- 10月 2日 本会議(第6日) 一般質問、追加議案・意見書案・決議案の採決、結論が出なかった陳情の閉会中継続審査了承
議会運営委員会(追加案件協議)

横山美奈議員が辞職

平成29年8月18日付けで、横山美奈議員から菊池俊一議長に、平成29年8月22日をもって議員を辞職したい旨の届け出があり、議長は、平成29年8月21日付けで、これを許可しました。横山議員の辞職に伴い、所属していた会派「あしたの逗子」は松本寛議員一人となったため、松本議員から会派の解散届が提出され、松本議員は無会派となりました。

各委員会委員の変更

9月5日開会の本会議で、常任委員の所属変更及び議会運営委員の辞任・選任が報告されました。

教育民生常任委員へ変更

特別委員会の解散

平成29年第2回定例会、6月23日の本会議において設置された市立小学校卒業式動画販売に関する調査特別委員会は、第3回定例会、10月2日の本会議において、解散となりました。

松本 寛議員〔無会派〕
議会運営委員の辞任

松本 寛議員〔無会派〕
議会運営委員の選任

高谷 清彦議員〔維新クラブ〕

提出された陳情の 要旨・審査結果

▼議会基本条例（素案）に対するパブリックコメントの検討結果に関する陳情

工藤純一さんから提出されたもので、議会基本条例（素案）に対するパブリックコメントの実施結果について、意見の概要に対する議会の考え方として、いくつかの項目で検討を行っていくとしながらも、現在まで検討内容も検討状況も一切公表されていない。議会基本条例（素案）に対するパブリックコメントの実施結果に関する検討状況の公開について切望する、というものです。

▼この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成少数で了承となりました。

▼請願者・陳情者の趣旨説明の機会の新設に関する陳情

工藤純一さんから提出されたもので、議会基本条例第6条第5項は、同条例第3条第4号に定める市民主体の原則に反しているため、第6条第5項の改正を切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成少数で了承となりました。

▼「逗子市議会議員政治倫理条例施行規程」の「調査請求書」掲載に関する陳情

工藤純一さんから提出されたもので、議会議員政治倫理条例の第4条で定められている市民の調査請求権について、具体的手続を定めた議会議員政治倫理条例施行規程が市議会ホームページで説明されていないことから、市民が同規程第2条にある調査請求書の存在を知ることができない。よって、議会議員政治倫理条例施行規程の調査請求書を市議会ホームページに掲載するよう切望する、というものです。

▼この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成少数で了承となりました。

▼平成30年度における「重度障害者医療費助成制度の継続」についての陳情

逗葉腎友会会長 江崎順一さん外1団体から提出されたもので、平成30年度予算策定に際し、重度障害者医療費助成制度について、透析者、障がい者が負担なく医療を受け

られるよう切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

▼平成30年度における透析治療への通院困難者に対する「通院支援」についての陳情

逗葉腎友会会長 江崎順一さん外1団体から提出されたもので、透析治療の通院困難者対策としての通院支援について、平成30年度の予算策定を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

▼逗葉地域医療センターの開所時間の前倒しと小児診療体制の充実に関する陳情

逗葉私立幼稚園父母の会連合会会長 藤本葉さん及び逗葉私立幼稚園協会会長 村上裕さんから提出されたもので、逗子市において、よりよい子育てができるよう、①逗葉地域医療センター夜間診療の開所時間の前倒し②逗葉地域医療センターの小児診療体制の充実について切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

逗葉私立幼稚園父母の会連合会会長 藤本葉さん及び逗葉私立幼稚園協会会長 村上裕さんから提出されたもので、逗子市において、よりよい子育てができるよう、幼稚園就園奨励費の増額及び兄弟対象枠の拡大を切望する、というものです。

全員賛成で了承されました。

▼幼稚園就園奨励費の増額及び兄弟対象枠の拡大に関する陳情

逗葉私立幼稚園父母の会連合会会長 藤本葉さん及び逗葉私立幼稚園協会会長 村上裕さんから提出されたもので、逗子市において、よりよい子育てができるよう、幼稚園就園奨励費の増額及び兄弟対象枠の拡大を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

▼第一運動公園の乳幼児用遊具の設置及び子どもの自転車練習用広場の整備に関する陳情

逗葉私立幼稚園父母の会連合会会長 藤本葉さん及び逗葉私立幼稚園協会会長 村上裕さんから提出されたもので、子供たちが一層のびやかに成長できる環境をつくるよう、第一運動公園について①乳幼児用遊具の設置②子供の自転車練習用広場の整備を切望する、というものです。

この陳情は、総務常任委員会に付託。審査の結果、全員賛成で了承されました。

逗葉私立幼稚園父母の会連合会会長 藤本葉さん及び逗葉私立幼稚園協会会長 村上裕さんから提出されたもので、子供たちが一層のびやかに成長できる環境をつくるよう、第一運動公園について①乳幼児用遊具の設置②子供の自転車練習用広場の整備を切望する、というものです。

議会傍聴のご案内

●本会議の傍聴

●定員 一般席 43人

●定員 車椅子席 5人

●常任委員会・議会運営委員会・議会報編集委員会の傍聴

●定員 12人

●（全員協議会室で開催する場合）25人

●特別委員会の傍聴

●定員 15人

●（予算特別委員会は12人）

●全員協議会の傍聴

●定員 8人

●受付時間

●午前9時から9時45分まで（本会議・各委員会とも同じ）

●傍聴の手続き

会議の傍聴を希望する方は、本人が本会議、委員会、全員協議会の開かれる当日、受付時間内に議会事務局（市役所4階）前の受付票に氏名を記入してください。なお、午前9時45分の受付終了後に傍聴希望者が定員を超えていた場合は、抽せんとなります。詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。

内線405

▼小児医療費助成の所得制限の撤廃に関する陳情

逗葉私立幼稚園父母の会連合会会長 藤本葉さん及び逗葉私立幼稚園協会会長 村上裕さんから提出されたもので、逗子市において、よりよい子育てができるよう、小児医療費助成の所得制限の撤廃を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

▼生活道路の自転車レーンの設置及び歩道拡大・バリアフリー化に関する陳情

逗葉私立幼稚園父母の会連合会会長 藤本葉さん及び逗葉私立幼稚園協会会長 村上裕さんから提出されたもので、市内の道路環境が、子供

たちにとって安全となるよう、①JR逗子駅から京急新逗子駅踏切までの道及び京急新逗子駅踏切から延命寺前までの道における自転車レーンの設置②逗子郵便局前から田越橋までの歩道拡張及びバリアフリー化について切望する、というものです。

この陳情は、総務常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

▼「葉書肝炎救済法の延長を求める意見書」の採択を求める陳情

葉書肝炎弁護団・原告団 鈴木順さんから提出されたもので、葉書肝炎救済法の延長を求める意見書を関係機関に提出するよう切望する、というものです。

この陳情は、総務常任委員

会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

▼高齢者センターの浴場存続を求める陳情

高齢者センターの浴場存続を求める会代表 小林三千代さん外2474名から提出されたもので、高齢者センターの浴場を再び利用できるよう、①高齢者センター浴場の廃止は取りやめること。②浴場を使用できるように早急に修繕し、使用を再開すること。③高齢者センターの維持管理について、建物の修繕と設備の更新を定期的に行うこと。以上のとおり切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、全員賛成で了承されました。

今定例会で結論 が出なかった陳情

次の陳情は、今定例会で結論が出なかったため、閉会中継続審査となりました。

教育民生常任委員会

▼介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現について国への意見書提出を求める陳情

スマートフォン、タブレットで 本会議の様子をご覧いただくことができます。

本会議の様子をライブで、パソコンからご覧いただくことができます。

平成28年6月開催の第2回定例会からは、スマートフォンやタブレットでもご覧いただくことができるようになりました。

「ライブ映像」は、本会議開始から終了までの議場の様子を即座にご覧いただくことができます。また、ライブ放映終了後7日ほど経過してから、「録画映像」として見ることもできます。

ネットは

逗子市議会タブレット中継

検索

このQRコードからも、簡単にアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。



議会インターネット中継
QRコード



まんだら堂やぐら群

平成28年度 一般会計・4特別会計決算を認定

9月8日の本会議(第3日)において、決算特別委員会を設置し、委員の選任を行い、平成28年度一般会計並びに国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業及び下水道事業の4特別会計に係る歳入歳出決算議案5件を付託し、特別委員会の審査後、9月28日の本会議(第4日)において、全会計の決算議案を認定可決しました。

議案の審議結果

- ▼平成28年度一般会計歳入歳出決算の認定について…認定可決(賛成多数)
- ▼平成28年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決(全員賛成)
- ▼平成28年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決(全員賛成)
- ▼平成28年度介護保険事業特

本会議での 意見討論

9月28日の本会議における平成28年度決算議案の採決に先立ち討論が行われましたが、その概要は次のようなものでした。

一般会計及び下水道事業特別会計の決算に反対し、他の3特別会計の決算に賛成の立場
▼一般会計の公園内有料運動施設運営事業の野球場の砂補充及び池子の森自然公園整備事業の外部トイレ兼現場管理事務所の建築工事は、景気的好転が期待できず市税が減少する状況から、必要最小限の整備にとどめ財政支出を最大

別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決(全員賛成)

▼平成28年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決(賛成多数)

限抑えるべきであり、認められない。次に、地域自治システム推進事業は、住民自治協議会の運営において、地域住民の意見反映や民主的運営など協議会の在り方等課題が見受けられ、具体的事业化には時期尚早であり、認めることはできない。次に、財産管理事務費中、小坪漁業協同組合と賃貸借契約をしている駐車場の管理運営の収支が赤字決算となっている。人件費相当分の金額が高額であり、駐車場管理に直接、必要がないと思われる経費もあるなど、今後の対応を求める。次に、下水道事業特別会計は、市民への多大な負担増につながる地方公営企業法の適用に反対する立場から不認定とする。

一般会計及び4特別会計の決算に賛成の立場

▼一般会計の決算は、予算に対する執行について問題は無いが、歳出ベースで歳入を大きく見込む綱渡りの財政運営

平成28年度一般会計・特別会計決算状況

(単位：円)

区 分 会 計 別	決 算 額		
	歳 入	歳 出	歳入歳出差引額
一 般 会 計	20,039,893,868	19,570,394,661	469,499,207
特 別 会 計	16,495,729,899	15,639,086,187	856,643,712
国民健康 保険事業	7,719,253,680	7,442,814,306	276,439,374
後期高齢者 医療事業	1,198,194,729	1,104,174,165	94,020,564
介護保険事業	6,062,592,955	5,617,167,137	445,425,818
下水道事業	1,515,688,535	1,474,930,579	40,757,956
合 計	36,535,623,767	35,209,480,848	1,326,142,919

【備考】 各特別会計の市負担分(法定、任意を含む)は、一般会計から繰出金として支出され、各特別会計では歳入として計上されています。これを市全体でみた場合、繰出金分が重複計上されていることが分かります。平成28年度の場合、重複する繰出金は、2,242,660,076円であり、全会計の純歳入額は、34,292,963,691円となります。

は、破綻をきたす兆候があらわれている。公債費比率の上昇を招く土地開発公社保有の用地2か所の購入費や民地の購入費など、土地の取得だけでも3億2605万4000円になり、本市の財政規模からと考えると尋常ではない。ここ数年、経常収支比率が高

止まりで財政が硬直化しており、より一層経費の節減と効率的な財政運営に努められるよう望むという、監査委員からの毎年の指摘を実施してこなかった結果である。今後はこの指摘を真摯に受け止め、財政運営を行っていくよう求める。

決算特別委員会で審査

決算特別委員会の審査は、

9月11日から13日までの3日間、総務、教育民生の各常任委員会の所管別審査及び全般審査を行い、15日の総括結論では、市長ほか関係職員の出席を求め、各委員から審査過程で生じた事項について、活発な質疑や指摘、提案などが行われました。

決算特別委員

(総務所管担当)

毛呂 武史委員
高谷 清彦委員
岩室 年治委員
高野 毅委員
桐ヶ谷一孝委員
(教育民生所管担当)

根本 祥子委員
橋爪 明子委員
田中英一郎委員
勾坂 祐二委員
八木野太郎委員

9月8日、正副委員長が次のとおり決まりました。

高野 毅委員長
橋爪 明子副委員長

特別委員会の主な質疑

問 要介護認定を受ける方が増加し、市全体のデイサービスの利用者数も増えている傾向にある中、デイサービス施設維持管理事業では、年間の利用者数が減少している。デイサービス施設の修繕も行い、整備上の問題はないと認識しているが、なぜ減少しているのか。

答 同様の民間サービス事業所が増え、そこで充実したサービス提供がされており、また、退職した施設職員の補充ができなかったことなどが要因である。デイサービス事業者に対し、十分な市民利用が図れるよう指導してはいるが、難しいところがある。

問 高齢者センター費は、前年度決算額から約1000万円削減されたが、施設の附帯設備の劣化が著しいことは分かっていたはずで、浴場の改修を検討すべきではなかったのか。

のか。また、直営ではこれ以上の費用削減は厳しいと考えられるが、指定管理者に向けての検討はしなかったのか。

答 浴場のボイラー故障については、一時的な調整で直るという理解でいたため、長期計画は立てていなかった。大規模改修は行っていないが、平成26年度から個々の改修工事を行っている。また、指定管理者については、ロードマップ等で移行を考えている。

問 市有地貸付料及び水産業振興事業等について、市有地を借り受け、小坪漁業協同組合が管理している駐車場の収支は、赤字である。これは駐車場管理者一名分の給与が高額過ぎるのではないか。更に必要ではない経費が計上されていたのではないか。また、現在適用されている遊漁船利用者への駐車場使用料が協議書とは異なっているが、把握しているのか。

答 一名分の給与については財務の専門家と相談したうえで、小坪漁業協同組合全体から事業に係る分を案分して経費を計上している。必要経費の計上は、指摘されたことを踏まえ協議をしていきたい。

市債の状況

(単位：円)

区分 会計別	平成27年度末 借入残高(A)	平成28年度 借入額	平成28年度 元金償還額	平成28年度末 借入残高(B)	借入残高 増減(B-A)
一般会計	19,291,726,879	1,752,400,000	1,814,023,249	19,230,103,630	△ 61,623,249
下水道事業 特別会計	4,272,731,419	157,000,000	515,943,878	3,913,787,541	△ 358,943,878
計	23,564,458,298	1,909,400,000	2,329,967,127	23,143,891,171	△ 420,567,127

平成28年度末の市債借入残高は、全体で231億4389万1171円で、前年度末に比較して、4億2056万7127円減少した。

財務比率の推移

年度別 区分	28	27	26	備考
実質収支比率(%)	3.9	8.9	7.8	標準財政規模に対する実質収支額の割合。一般的に3～5%程度が望ましいと考えられている。
経常収支比率(%)	101.5	96.4	98.1	経常一般財源に対する経常的経費の割合で、この比率が高いほど財政の硬直化が進んでいる。一般的には70～80%程度が望ましいと考えられている。
公債費比率(%)	10.2	7.5	7.2	経常一般財源に占める公債費の一般財源所要額の比率で、この比率が高いほど財政の硬直化の一因となり、一般的には10%以内が望ましいと考えられている。
財政力指数	0.872	0.864	0.857	財政上の能力を示す指数で当該年度以前3か年の平均値を用いる。この指数が1を超えるほど財源に余裕がある。

また、平成29年からの利用者駐車場使用料の改定については、平成28年に協議書が提出された際に口頭により承認しているが、現に徴収されている料金との相違は確認したい。

問 まんだら堂に関する経費が市の財政規模からみて大きい。安全確保はもちろん、この場所を後世までいかに残していくのが我々の責任である。

答 決算状況を踏まえ、どのように考えているのか。

答 法律上、入場料を取ることはできないが、史跡の管理整備や維持管理にコストがかかることをPRし、寄付等をいただければと考えている。

一般質問の要旨



逗子はいま夕張か↓NO! 状況の把握とその解決に向けて

無会派 松本 寛 議員

聖域とは!? 桜山下

会館の避難所廃止か

問 市は一般会計歳出1

90億円から7億円削減

を目指すようだが割合と

して3.6%。これは月

収30万円家庭の1.1万

円の節約に当たる。しか

し本来なら家庭にはある

貯金が市は底をついた。

事業の削減に聖域を否定

しないが、そこには当然

妥当性が問われる。市は

接収地の散策路整備32

00万円は温存するが、

桜山下会館の風水害避難

所を廃止する方針だ。こ

稼げる自治体へ!

病院用地は無償貸与か

問 計画に必要な敷地の

無償貸与は理解するが、

事業者は当初計画案より

建築を著しく縮小してき

た。そのため現計画案は

容積率から逆算し敷地の

63%が法的に必要ななく、

この部分を市が無償貸与

する理由がない。例えば

病院の駐車場料金の全て

を市の歳入とするよう交

渉すべきでないか。

福祉部長 そもそも敷地

全部を候補地として公募

した経緯から、市営駐車

定され自然と景観を特に

守るべき場所。市自らが

法令主旨や保全計画を違

えて、事業者に協力する

理由がどこにあるのか。

環境都市部長 適正に手

続きを行う事業者の権利

も守られるべきである。

市長 極力定められた手

続や条例の中で対応を図

りたい。

※この他、神武寺トネ

ルについて質問がありま

した。

浪子不動産の隣地の開発・市道

の切土造成で新たに崖が



待機児童対策、新規園

や保育士待遇を

問 昨年度の新規保育園

開設後も待機児童は解消

していない。子ども・子

育て支援事業計画に平成

31年度に民設民営で1園

開設予定とあるが、どの

ようなものか。また、待

機児童対策として保育士

の確保はできているのか。

市長 計画上約80名の定

員であるが、具体的な場

所等は検討中である。来

年4月の待機児童状況を

踏まえ、定員の確保に努

めていく。

財源不足の責任は市民にない!!

維新クラブ 高谷 清彦 議員

Cカードを利用してい

る。市営駐輪場で電子マ

ナーが使えれば、簡単、

便利、市民サービスの向

上になる。電子マネー導

入を検討してはどうか。

市長 電子マネーの導入

により利用者の利便性は

高まるが、そのための導

入費用、維持コストが生

じ、利用料金にどう反映

させるのか等々、全体的

な管理方法の在り方を検

討する必要がある。利便

性向上と財政コストのメ

リットによつては、公共

施設の再編、再整備の際

に検討の余地はある。

※この他に、緊急財政対

策、ヒアリ

対策、空き

家対策、投

票率向上



動物にも優しい街を目指そう!

た。



今年9万人の来場者数

花火大会の開催危うし!? 実施を求める!!
 問 人気のある花火大会だが、緊急財政対策で来年度以降、観光協会への補助金は休止の対象である。この花火大会では、観光協会に対して財政的支援とともに、マンパワーなどのソフト面でも支援を行ってきたが、花火大会開催が継続された場合、ソフト面での支援は継続するのか。
 市民協働部長 開催を待



ソフトとハードの充実で 住みよいまちづくり

市政クラブ 高野 毅 議員

ち望む声も多くあるが、補助金については、今後の緊急財政対策本部のもとで検討していく。これまでも市は、関係機関との調整や許可の申請等に関わっており、開催が継続されるなら、側面から協力していく。

逗子の教育の要!

少人数指導は継続を

問 長く実施してきた、

市単の少人数指導教員、

教育指導教員派遣事業が

財政状況の悪化から、来

年度からの廃止が示され

た。今後は、県費の加配

教員のみとなり、教育の

質の低下が懸念される

が、どのように捉えてい

るのか。

教育長 県費の加配教員

が授業を行い、経験豊富

な各学校の教員が、日頃

の授業を通じて経験の浅

い教員にアドバイスをし

ていく。更には、湘南三

浦教育事務所所属で本市の教育相談センターに配置されている教育指導員が各学校を巡回してアドバイスをする。また、経験の浅い教員の最も力を付けるための手段である校内研修や特定の教科をベースにした研修等を最大限活用していく。

小児医療費の助成は重要な福祉政策!!

問 事業の見直しの中

で、小児医療費助成事業

は、対象の家庭はもちろ

ん移住促進の観点からも

影響が多大であるが、見

直す考えはあるのか。

市長 様々な意見を受け

止めながら、優先順位の

高いところに配慮する。

※この他に、住環境形成

計画、ごみ処理政策、歩

行者と自転車のまちづく

りについての質問があり

ました。



病院用地を売却すれば財政 に貢献すること間違いなし

無会派 根本 祥子 議員

財政調整基金(預金)を ひたすら積み増せ

問 緊急財政対策本部を

設置し検討を進める中、

財源不足が指摘されてい

る。財政調整基金の残高

が1億円という現状から

どのように脱却するの

か。財政再建を図るため

に大きなコストに踏み込

む必要があり、市民ニ

ズからは必要だが、総合

的病院用地の売却を検討

してはどうか。

市長 財政構造の転換を

図り、財政の安定運営と

いう観点から10億円前後

の財政調整基金を確保し

たい。総合的病院用地に

ついては売却という選択

肢はない。

共同使用地の返還、

米軍と温度差あり

問 協定で定める池子接

収地、共同使用の期間が

2年を切った。日米合同

委員会の承認を新たに要

すなど変化もある。期間

終了後は返還ありきか。

市長 共同使用期間内

でも、早期の返還を目指

すなど変化もある。期間終了後は返還ありきか。

市長 共同使用期間内

でも、早期の返還を目指

して国、米軍と協議を進

めていくが、期間終了時

点で返還されていないけ

れば、新たな協議により

更に共同使用の継続にな

ると認識している。

経営企画部長 共同使用

は、返還を前提としたも

のと受け止めている。

道徳の教科化、思想

押し付けは言語道断

問 来々4月から小学校

で道徳の教科化が始ま

る。教科化に当たり、特

定の国家観や思想が押し

付けられるのではという

懸念がある。本市では、

日本文教出版の教科書が

採択されたが、その理由

について伺う。

教育長 様々な意見があ

ったが、学習指導要領に

沿ったものであり、本市

が採択



道徳の小学校教科書が採択

※この他に、医療費の適正化、原子力艦の防災についての質問がありまし

一般質問の要旨



子供から高齢者までが、安心して暮らせる「まち」にするために！

自民党逗子市議員 眞下 政次 議員

待機児童ゼロは

当たり前のまちに！

問 これからの自治体運営に待機児童がいないことは当たり前であり、子育てしたいまちの最低条件である。一方、お母さんには、子供が病気になる

と保育園で預かってもらえないなどの現実がある。どのような対策を行うのか。

市長 病児・病後児保育を担う拠点は市内にはなく、ファミリーサポートセンター事業の中で病後児の預かりを実施している。病児保育はいろいろな課題があるが、今後、同事業の中で対応できるよう、段階的に体制を充実させていきたい。

高齢者センター浴場の一日も早い再開を

問 健康寿命を延伸する施設、高齢者センターの浴場がボイラーの故障の

ため廃止になる。今定例会でも2400名を超える署名簿を添えて浴場存続を切望する陳情が出され、全会一致で了承された。この市民、議会の総意をどのように受け止めているのか。

市長 故障の復旧には相当な費用を要し、緊急財政対策を検討する中で、改修費や維持費など大きな財政負担を伴うため廃止という方向性を示した。今後、利用者の切実な声、陳情の採択を受け止め、財政健全化の構築のうえ、検討していく。

※この他に、総合的病院誘致、緊急財政対策についての質問がありました。

今後のまちづくりの方向性を考える

問 少子高齢化といわれて久しい。本市も人口を維持してはいるが、市税収入は毎年減少し、今回これだけの財政危機に陥った。市の素晴らしいところは生かし、節度ある

開発を認め新しいまちづくりを考えてはどうか。

市長 ご指摘のように、人口減少社会、少子高齢化社会などを踏まえ、土地利用の在り方を見直す一つの時期に来ており、まちづくり審議会において新たな土地利用等に関する議論を進めている。

※この他に、総合的病院誘致、緊急財政対策についての質問がありました。



魅力スポット 逗子海岸



逗子は夕張ではない。正確な情報提供を！

自民党逗子市議員 丸山 治章 議員

財政状況と監視シテムについて

問 国は自治体の財政破綻を防ぐため、財政指標が悪化した場合は早期是正の仕組みとして、財政健全化計画の策定と外部監査を義務づけたが、財政指標の状況は如何か。また、会計年度内に対処できるアラートのような仕組みは、構築可能か。

市長 各指標とも余裕があり、決算上は黒字ということで、財政再建という危機的な状況ではない。また、対処する仕組み作りは、様々な要素が関係するため難しい。

仮想通貨での寄付金対応を！

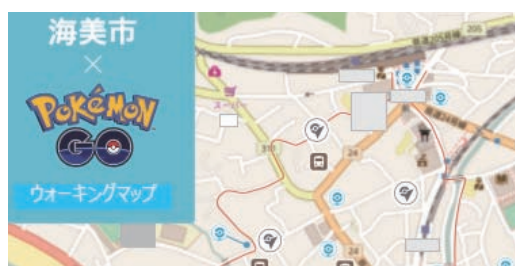
問 日本赤十字社や弘前市は、仮想通貨ビットコインでの寄付を募っている。この仕組みは少額の送金でも手数料がなく、24時間どこでもスマホな

どで寄付ができ、災害時でもすぐ募金ができる。取り組み考えはあるか。

経営企画部長 歳入の確保は重要課題であり、クラウドファンディングや仮想通貨の活用等について、その可能性も含め他自治体の事例を研究していきたい。

ポケモンGOで未病改善

問 神奈川県では、スマートフォン向けゲームのポケモンGOなどの利用を通じ、未病改善を図るキャンペーンを9月から開始した。ポケモンGOのアイテムを手でできるポケストップの場所を記載したマップを配置したり、位置情報アプリを活用したりすることで、ウォーキング促進を図り、日々の血圧などを一括管理する県のアプリ、マイME・BYOカルテの



ウォーキングマップのイメージ

利用者向上目指しているが、対応状況はどうか。

市民協働部長 事前にウォーキングマップの作成の協力を行うとともに、庁舎1階の未病センターや逗子アリーナ等でマップを配布している。

※この他に、歩行者と自転車のまち、小坪海浜地区、地域包括ケアシステム、世界遺産・日本遺産市歌についての質問がありました。



飯島公園プール

小児医療費助成は、子育て支援策の象徴
 問 来年度以降の予算編成では大幅な事業の見直し予定だが、子育て支援策として、特に小児医療費の助成は象徴的である。子育て世代には大きな関心事であり、住むまちを決める大きな理由となっている。この事業を後退させることは、本市にはマイナスの影響が大変大きいため、削るべきではないと思うが如何か。

市長 この事業は、子育て支援策として積極的に取り組んできたなかで、削減を検討することは断腸の思いである。今後の緊急財政対策を検討するうえで、大幅な後退にならないよう努力していきたい。

小坪地域活性化は永年の夢、早急に着手を
 問 小坪の海浜地域は、本市の魅力を発信する貴重な観光資源である。近隣地域を訪れる観光客を誘致できる大型観光バスの駐車場の整備等を地域住民と協議して、実効性のある計画策定に取り組む必要があるのではないかと。

市長 計画策定は、総合計画にも位置付けられているが、まずは不法占用の物件の撤去である。既に引き渡しは終了しており、関係機関との協議等を行っている。

飯島公園プールオフシーズンも活用せよ
 問 すばらしいロケーションをシーズン以外にも活用して、財政に還元できるのではないかと。

市民協働部長 一つの例として、第一運動公園プールは市民まつりのときに、子ども向けのアトラクションを実施し利益を上げている。指定管理者の体育協会とも協議しながら、有効な活用方法を検討していく。

※この他に、広域行政についての質問がありました。



今までの財政運営を根本から見直すべき

公明党 田中 英一郎 議員



財政再建は市民負担より先に行政と議会の身を切る改革を

市民党逗子市議団 八木野 太郎 議員

市長自ら財政悪化の市民説明を行うべき
 問 今回の財政悪化の原因究明と分析、再発防止策と、行政の長である市長の市民に対する説明責任について伺う。

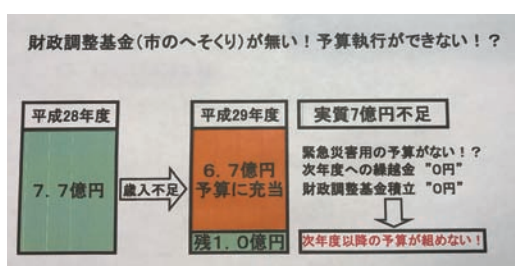
市長 年々、市税収入が減少し、社会保障費は右肩上がり増加を続ける中、本市も行財政改革等に取り組んできたが、健全財政を維持するためには更なる歳出の削減を行う必要があった。市民、団体へは、私の方から状況についてきめ細かく説明を行う。

経営企画部長 補助金、交付金について、経済動向等を踏まえ、過去10年程度のトレンドを視野に入れるなど、堅実に見込む必要がある。

今こそパブリックサービスを使いこなせ
 問 親会社の逗子市が赤字なのに、子会社である株式会社パブリックサービスが赤字で利益剰余金をため込んでいる。これは経営的観点からありえない。緊急財政対策の一環として、市が全額出資し、パブリックサービスの機動力、ポテンシャルを最大限に引き出してはどうか。

市長 パブリックサービスの全ての株を市が保有せず現状のままで、行政運営のパートナーとして、剰余金の還元、就業業務の拡大など、様々な協議を進めていきたい。

市民利益が最優先の総合的病院建設を！
 問 もし病院用地が有償になれば、葬会は撤退も辞さないようだが、今後葬会と利害が対立する場面と同様なのが考えられる。ひるむことなく、市民のために病院を作る



財政調整基金の現状

※この他に、小中学校における教育環境整備についての質問がありました。

市長 葬会は公募条件をクリアし、市民の期待に応えるべく様々な検討を行い、市は病床の確保に向け県への要請に努めるなど、お互い、病院の実現に向け取り組んでいる。市民の利益を守る立場から、言うべきことは言い、進めていく。

一般質問の要旨



今こそ！改新を成し遂げ、 未来へ負の遺産を引き継ぐな！！

自民党逗子市議員 桐ヶ谷 一孝 議員

未来へつながる 地域振興策を問う！！

問 地域経済が依然厳しい状況のなか、商店街の活性化をはじめとした商業振興計画を策定し、活気あるまちづくりの推進は重要な課題である。市長の所信でも将来を見据え、商工関係者や市民と協力し商工振興を検討する旨の表明をしたが、商工会が担う役割について、伺いたい。

展していくためには、商業を中心に商業の発展は大変重要な課題である。商工会とは、ごみ処理有料化に伴う様々な協力や創業支援事業にあつては若い創業者の増加など、今後も商工会の役割の強化に向けて、連携していく。

子育てしたいまち 逗子について問う！！

問 緊急財政対策で、幼稚園就園奨励事業は市単独補助の凍結が挙げられている。この補助事業は子育て世代からニーズも多いと推察するが、子育て世代への影響をどのように捉えているのか。

教育部担当部長 事業見直しの中間報告は、聖域を一切設けず、市単独事業を示したものである。子育て支援策については、財政状況等を見据え慎重に対応する。

高齢者福祉社会への 取り組みを問う！！

問 今大きな高齢者の社会問題として、認知症予防への取り組みが挙げられている。特に認知症の前段階と言われる、軽度認知障害への対応を聞きたい。

福祉部長 認知症の施策の推進総合戦略に基づき、主な取り組みとして日常生活自立支援事業、安心センターによる消費者被害の防止、財産管理など権利擁護のための支援を行っている。また、市民や企業の理解を深める認知症サポーター養成講座や認知症本人やその家族が気軽に参加できる認知症カフェ等も開催し、支援強化していく。

※この他に、過去の市政運営・財政の総括的検証総合的病院についての質問がありました。



住民サービスに大幅な影響が！！ 子育て教育予算が大幅に削減！！

維新クラブ 加藤 秀子 議員

小児医療助成費が 6歳以下に引下げへ！！

問 今議会で市長は単年度収支が黒字であることをつえ、危機的財政状況ではないと、まるで責任逃れのような答弁をしていた。緊急財政対策は、教育や子育てに係る予算は削減すべきでなく、自らの報酬と人件費の削減で行うべきではないか。

市長 先般、非常事態宣言を出すのかという質問に対し、そこまでは考えていないと答弁した。やはり、7億円の捻出は非常にハードルが高く、議員の皆様のご意見等を受け止めながら、最終的な検討を進める。

南共済病院と「重点的 関連病院」の確約なし

問 契会は、応募書類に横浜南共済病院を重点的関連病院として位置付けており、このことは病院

を決定する際の重大な要素であったと思うが、そもそも重点的関連病院とは何なのか。選考の過程で、契会と横浜南共済病院の関係について、双方に確認をしているのか。

福祉部長 総合的病院選考委員会の際に、契会から横浜南共済病院が重点的関連病院であるという発言があったが、具体的には聞いていない。

高齢者センター浴場 を修理し介護予防を！

問 高齢者センターは、整備から34年が経過、修繕に多額の費用がかかるが、市内唯一の高齢者の憩い、ふれあいの場であり、年間13500名の浴場利用がある。一方的に廃止すべきではない。費用を抑えた修繕ができないものか。

市長 財政規模の構造的削減という観点から受益

※この他に、地域包括ケアシステム、学力向上についての質問がありました。



何して遊ぶのかな？

抜本的な改新が求められる



2025年問題前に財政破綻 無計画な事業の増大が原因!!

公明党 田幡 智子 議員

新公会計の利点は個別事業のコスト把握

問 行政は、民間と違って利益を生むものではなく、市民サービスであるが、このような財政状況では、特に施設ごとにコストを算出し管理が必要ではないか。

市長 施設にはそれぞれの目的があつて設置をされて、特定財源も活用しながら整備してきた。今後は、公共施設の多くが老朽化していく中、総面積の圧縮を検討していく。

経営企画部長 現在財務諸表を作成中であるが、どのように有効活用できるか、これからの検討になる。

長期構想になかった高齢者センター改修
問 介護予防の拠点とも言える高齢者センターについて、今議会に浴場存

続を求める陳情が提出された。公共施設中長期配置構想の方針には、高齢者センターが記入されていないが、方針に入れていたら計画的な改修対応ができたのではないか。

総務部長 公共施設中長期配置構想は、施設の再配置、または新規整備に係るものの構想のため、含んでいない。

福祉部長 高齢者の福祉の増進の必要性は理解しているが、財政健全化の構築を踏まえ検討していきたい。

財政破綻で活性化の延期は市民が失望!
問 総合計画のリーディング事業のJR東逗子駅前用地活用事業が緊急財政対策のリストでは、事業化スケジュール再検討となっているが、理由を伺いたい。

市長 公共施設の整備計画について、今年度検討を行つている。施設それぞれの再整備、あるいは長寿命化の今後の見通し等をすべてリストアップして、統廃合を含めた配置計画を検討していく。

東逗子駅前の事業は、総合計画の実施計画上では、平成34年度完了目標として掲げている。本市としては重要な課題であり、財政状況を踏まえ更には民間資金の活用も含め、取り組んでいく。



浴場廃止が問題になっている高齢者センター



診療科目・診療機能不確定 市民の望む病院誘致の実現を 日本共産党逗子市議会議員団 橋爪 明子 議員

病院誘致の応募条件 小児救急の実現図れ

問 小児科の救急は医師の確保が難しいと聞くが、病院誘致の応募条件であった。葵会は、小児科の二次救急について現段階では明確に答えられないとしているが、医師をしっかりと確保し病院開設までに実施するよう確認を取るべきではないか。

市長 病床数が確保されていない中で、確約をとることはできない。最終的に増床の申請により病院の規模がみえてくれば、確認し協定書の中で明文化する。仮に200床の病院であれば、小児の二次救急まではできない可能性もある。

市民との約束守れ!
障がい児送迎の継続
問 市長は、療育教育総合センターの開設の際に、アクセスの不便さか

らセンター利用者を送迎することを約束した。今回、送迎運行を見直し、障がいを持つ児童を含む療育相談や機能訓練事業を送迎の対象から外すようだが、実施から1年にも満たない中での廃止は理解が得られず、また専門的指導や訓練を奪うことになるのではないか。

教育部長 療育が必要な児童発達支援と放課後等デイサービス利用者の送迎に限定することで年間



活躍してます、送迎車!

約1000万円程度の節約になるが、相談や適応指導教室等の送迎ができなくなる。利便性の確保と効率的な事業運営の両面から検討をしている。

文科省通知受け止め
入学前支給の実施を
問 文科科学省は、これまで児童又は生徒としてきた入学準備金の支給対象に就学予定者を追加するなど、交付要綱の一部を改正した。市はどのように取り組むのか。

教育部長 来年度の新入学生より、中学1年生、現小学6年生は入学前の1月、小学校1年生は4月の支給を予定している。小学1年生への支給の前倒しは課題があり、今後検討していく。

※この他に、消防第2分団建替えについての質問がありました。

一般質問の要旨



財政危機でも病院負担1億円 用地無償貸与を見直すべき

日本共産党逗子市議会議員団 岩室 年治 議員

病院誘致新たな負担 有償で安定財源確保

問 総合的病院誘致では、アーデンヒル入口交差点改良事業等に総額約1億円が見込まれている。本市の財政状況はひ

つ迫しており、病院用地の無償貸与を見直し有償化による財源確保をすべきではないか。

市長 病院誘致は永年にわたり市民の要望であり、優先順位の高い事業で、必要な道路整備を必要最低限のコストで進めたい。用地の無償貸与は公募条件で示している以上、市がそれを守るのは義務である。

ごみ有料化の財源を 活用し補助金継続を

問 ごみ資源ステーションは、適切な管理上、ごみ散乱防止ネットボックス等は有効であり、その購入補助制度は引き続き

必要であるが、来年度から凍結の方向が示された。有料化の財源を活用し、補助制度を継続すべきではないか。

市長 ごみステーションの管理では、それぞれの地域で苦労されていることは、承知している。緊急財政対策上、リストには補助休止と記載したが、ネットボックス等の普及してきた設置状況、今後の見通しを勘案しながら、緊急的に対応する方法等を含め10月に最終報告で示したい。

みどり基金4億財源 活用し支援制度継続

問 積立基金のなかで、みどり基金は約4億8000万円あり、条例の目的に沿った運用はできるとされているが、この基金からの借入れ及び事務事業へ振り向けはできないのか。



ごみ資源ステーション

市長 条例上繰替えの運用は、年度内なら可能である。運用益は緑化推進事業に充てているが、基金本体の取り崩しは、これまでの経緯から難しい。

※この他に、池子米軍基地問題、道路や市有地の営業活動と飲酒、立体駐車場の規制、高齢者センター浴場存続、生活保護についての質問がありました。

行財政改革に特化した 部署の設置を！

問 毎年、市財政は厳しいと連呼し、突然の7億円の予算不足。どの程度厳しいのか共通認識のないまま、企画、財政、総務の各部署が行革を推進した、縦割り行政の弊害があったのではないか。

市長 組織間の連携やリスクマネジメントとしての情報共有が十分にできず、今回の事態を予測できなかった。専属の組織は作れないが、ご指摘の各セクション間の情報共有と連携をチェックし予算編成等を進めていく。

国保財政、値上げの 前に周知努力を！

問 国民健康保険特別会

予算編成は増大する 社会保障費をベースに！

無会派 毛呂 武史 議員

計の繰入金の減額は保険料の値上げにつながり、財政対策の一環とすべきではない。まずは国保財政を安定させることが必要であり、そのために国保財政の厳しさ、特定健康診査の受診、ジェネリック薬品の活用など、市民に広く周知をすべきではないか。

福祉部長 既に情報提供している項目もあるが、神奈川県国民健康保険団体連合会が県下一斉に通知を出しており、そこにも記載してもらえよう検討したい。

教育行政、財政難の 影響を最小限に！

問 緊急財政対策のため、教育予算の削減の検討を行っているようだが、予算削減により学校教育総合プランは予算的な措置の担保を失う。執行責任者としてどのよう

に考えているのか。
教育長 教育相談コーディネーターが今回の見直し対象の中に入っているが、若手教員の授業の指導力向上も含め、ベテラン教員、教員OB、ボランティアの活用など、組織を強化し対応していきたい。

※この他に、広義の社会保障費、各種行政計画についての質問がありました。



未病センターで健康チェック

今定例会で可決した意見書・決議を関係機関に送付しました

薬害肝炎救済法の延長を求める意見書

特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第Ⅸ因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法(以下「薬害肝炎救済法」という)が、平成20年1月11日に参議院本会議において全会一致で可決成立し、同月16日に公布施行されてから早10年が経過しようとしている。

この間、厚生労働省の発表では、平成29年4月時点において、薬害肝炎の被害者のうち2,278人が薬害肝炎救済法による救済を受けたとしているが、企業推計では、1980年代以降、特定フィブリノゲン製剤等によるC型肝炎感染者数は1万人以上と推定されており、いまだに多くの被害者が救済されないままとなっている。

厚生労働省では、各医療機関に残存するカルテ等の調査を促しているが、カルテ等の調査が実施されていない医療機関がいまだ数多く存在する。また、現実にカルテ等の確認作業や調査に取り組んでいる医療機関も全国に複数存在するが、薬害肝炎救済法の請求期限である平成30年1月15日までに調査及び請求を完了できる見込みは立っていない。

薬害肝炎救済法前文に明記されているとおり、我々は、人道的観点から、早急に感染被害者の方々に投与の時期を問わず一律に救済しなければならぬと考えるとの理念に鑑みれば、附則第3条にある、給付金等の請求期限については、この法律の施行後における給付金等の支給の請求の状況を勘案し、必要に応じ、検討が加えられるものとするとの規定にしたがって、薬害肝炎救済法の請求期限を延長すべきである。

また、この機会に、薬害肝炎救済法における救済の不十分な点についても、次のとおり改正すべきである。

- 1 症状悪化の場合、請求期限を撤廃すること
- 2 慢性肝炎を経ずに劇症肝炎により死亡した場合も救済すること
- 3 特定血液製剤以外の血液製剤によるC型肝炎感染も薬害肝炎救済法の対象とすること

よって、逗子市議会は国に対し、薬害肝炎問題の全面解決に向け、被害者が安心して暮らせるように法改正を進めるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年10月2日 逗子市議会

北朝鮮による弾道ミサイル発射・核実験の強行を断固非難し安保理決議の全面履行を求める決議

北朝鮮は、平成29年8月29日早朝、日本の上空を通過し襟裳岬沖に達する中距離弾道ミサイルを、事前通告することなく発射した。9月3日には、6回目の核実験を強行した。更に9月15日には、新たな弾道ミサイルを発射し、前回と同じく日本上空を通過後、太平洋沖に落下した。度重なる北朝鮮のこのような行為は、我が国に対して深刻かつ重大な脅威である。更にアジア太平洋地域及び国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり、到底容認することはできない。また、先般採択された国際連合安全保障理事会決議第2375号をはじめ、累次の国連安保理決議に明白に違反するとともに、国際的な、軍縮・不拡散体制に対する重大な挑戦でもある。

もし朝鮮半島で戦争が勃発すれば、我が国全土に甚大な被害が予測され、このような緊張状態を一刻も早く解決することが、市民の願いである。

よって、本市議会は北朝鮮の弾道ミサイル発射、核実験の強行を断固非難し、国に対し、国際社会と協調し、北朝鮮関連の国連安保理決議に基づく制裁措置を厳格かつ着実に履行することにより、朝鮮半島情勢の緊張緩和を強く求めるものである。

以上のとおり決議する。

平成29年10月2日

逗子市議会

財政再建と健全化を求める決議

平成28年度一般会計歳入歳出決算における実質収支額が当初の想定を下回り、平成29年度当初予算で見込んだ繰越金に約9,000万円の不足が生じ、平成29年度中に財政調整基金に積み立てる剰余金の確保が難しくなり、平成30年度には、7億円の財源不足が見込まれる状況から、本市は、平成29年6月27日に逗子市緊急財政対策本部を設置した。

市長の2期目にあたる4年間は施設整備等投資的経費が増大し平成28年度公債費は前年度より4億円増加している。これは、将来を担う世代に大きな負担となる。更に本市の財政状況は、実質収支額がここ数年10億円程度で推移していたが、平成28年度は、4億5,637万円となり、前年度から6億91万円の大幅な減少となった。今回の状況は、実質収支額からの繰入れに依存した予算編成によってもたらされた結果である。

市は、平成29年逗子市議会第3回定例会冒頭の全員協議会において事業見直しリストを示し、今後、人件費の削減を含め抜本的な改革が必要となる。事業見直しリストには、市民生活に直結する事業も多く含まれ、市民からの反発も予想される。財政運営を指揮する立場から、市長の責任は明白で、市民に対し謝罪し、丁寧な説明を行うべきである。市議会としても責任は重く受け止め、財政健全化には率先して取り組む決意である。

よって、逗子市議会は事務事業については、市民生活の影響に配慮した見直しを求めるとともに行財政改革を早急に実施し、早期の財政健全化を達成することを強く求めるものである。

以上のとおり決議する。

平成29年10月2日

逗子市議会

第3回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名			自民党 逗子市議団				市政クラブ		公明党	日本 共産党		維新 クラブ		無党派						
件	名	付託 委員会	議決 結果	菊池 俊一	眞下 政次	丸山 治章	八木野 太郎	桐ヶ谷 一孝	長島 有里	勾坂 祐二	高野 毅	田幡 智子	田中 英一郎	岩室 年治	橋爪 明子	加藤 秀子	高谷 清彦	根本 祥子	毛呂 武史	松本 寛
市長提出議案																				
専決処分の承認について〔損害賠償の額の決定〕	一	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について〔市営桜山住宅建築工事〕	総	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子文化プラザホールの指定管理者の指定について	総	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	一	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度逗子市一般会計補正予算（第2号）	総教	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
平成28年度逗子市一般会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○
平成28年度逗子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度逗子市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度逗子市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
平成29年度逗子市一般会計補正予算（第3号）	一	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について	一	同意	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会委員の選任について	一	同意	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
情報公開審査委員の委嘱について	一	同意	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
個人情報保護委員の委嘱について	一	同意	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出意見書案等																				
薬害肝炎救済法の延長を求める意見書	一	可決	一	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北朝鮮による弾道ミサイル発射・核実験の強行を断固非難し安保理決議の全面履行を求める決議	一	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
病院用地の有償化を求める決議	一	否決	一	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×
市立小学校卒業式動画販売に関する決議	一	否決	一	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
市長の責任を問い、市民生活を守り、財政再建と健全化を求める決議	一	否決	一	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
財政再建と健全化を求める決議	一	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○
※ 付託委員会：総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 決…決算特別委員会 一…委員会付託を省略 ※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 ※ 菊池議長は、採決に加わらない。 ※ 日本共産党：日本共産党逗子市議会議員団の略																				

※ 付託委員会: 総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 決…決算特別委員会 —…委員会付託を省略

※ 賛否状況: ○…賛成 ×…反対 ※ 菊池議長は、採決に加わらない。 ※ 日本共産党: 日本共産党逗子市議会議員団の略

声の議会報のご案内

視覚障がい者のために、声の議会報として「ずし市議会だより」のCDを用意しています。

お気軽にご利用ください。

ご希望の方は、議会事務局へ。

内線 405

